

■市民向け説明会の開催状況

●候補地周辺の地元町会向け説明会

町 会	岸城町北部町会	岸城町南部町会	本町	野田町
日 時	平成30年7月5日（木） 19:30～21:00	平成30年7月14日（土） 19:30～20:30	平成30年8月5日（日） 12:00～12:40	平成30年10月20日（土） 19:00～
場 所	岸城町北部町会館	岸城町南部町会館	本町町会館	野田町会館
参加者	岸城町北部町会住民 約10名	岸城町南部町会住民 約10名	本町町会住民 本町のまちづくりを考える会役員 約10名	野田町住民 約30名

●市全域を対象とした説明会

会 場	桜台市民センター	東岸和田市民センター	山直市民センター	八木市民センター	春木市民センター	市立公民館・中央地区公民館
日 時	平成30年9月4日（火） ※台風のため中止	平成30年9月9日（日） 10:00～11:30	平成30年9月11日（火） 19:00～19:40	平成30年9月13日（木） 19:00～19:40	平成30年9月26日（水） 19:00～20:00	平成30年9月28日（金） 19:00～19:50
参加者		6名	2名	7名	5名	11名

■市民向け説明会等でいただいたご意見・要望等

●建設候補地についての意見・要望等

福祉総合C		- 福祉総合センター敷地は、自動車の進入口が1か所で、袋小路のような状態。民有地を買収して間口を広げる、駅に近い通用門を使うなどしないと、非常に使い辛い敷地であり、解消するための民地買収なども考えているのか。 - 岸和田駅前には車の不法駐車も多く、福祉総合センターは自動車の出入口が狭いので、移転した場合には出入車両による交通の混雑が懸念される。 - 岸和田駅東停車場線に自転車道ができてから、松風庵のあたりまで自動車が並んでいる時もあるが、交通量は大丈夫なのか。 - 福祉総合センター敷地で駐車台数は十分確保できるのか。自家用車による利用者が来庁しづらくなるのではないかと不安を感じる。 - 福祉総合センター敷地に建てるならば、交通公害が発生しないような周辺住民の生活基盤を優先した計画を庁舎位置決定前に提示すべき。 - 新福祉総合センター建設において近隣住民は大変な迷惑を受けており、事前に周辺住民との対話を行い建設時の公害だけでなく、その後のビル風・車両利用状況も住民ファーストの計画にすべき。 - 岸和田駅周辺の立地を活かし、ホテルなどを併設した岸和田市のランドマークとなるような複合的な庁舎にし、地域を賑わいある街とすべき。
現庁舎	建替	- 現庁舎の位置で建て替えは、仮庁舎が必要なので、それに係る費用が無駄である。 - 岸城町で建替えるならどの位の規模を想定しているのか等、新庁舎のイメージを聞かせてもらいたい。市としてのビジョンがあるからまちづくりに協力して欲しい、意見を出し合おうとか、そういう感覚の話ができれば凄く良いと思う。 - 岸城町で建替える場合は、現庁舎の近くに仮庁舎を建てる方が利便性は高い。仮庁舎であっても、その後に別の利用ができるような、例えば文化ゾーンの一端を担うような建物が良いと思う。 - 現庁舎の位置が防災上安全なのか気になる。 - 現在地で建替える場合は、お城や観光にそぐわないような景観の庁舎は考えないでほしい。
	耐震改修	- 旧館・新館は構造上耐震補強がしやすいはずなので、建替えなくても耐震改修で対応できると思う。 - 例えばデパートでは一部を改装しながら営業しており、今ある庁舎を使用しながら改修を進める方法もあると思う。 - 耐震改修・建替えをした場合、それぞれ寿命と費用を算出し、跡地の有効利用も含めて、経済性にどれだけの差があるのかシミュレーションが必要、根拠が無いと意見も出せない。
その他の候補地		- 公園等の他の場所は候補地として考えられないのか。 - 駅の乗降者も岸和田駅より東岸和田駅の方が多く、もっと山手側にある方が市民の利便性も良いと思う。 - 阪南2区なら広い場所を確保できると思うので、候補地として活用できないのか。

■市民向け説明会等でいただいたご意見・要望等

●土地利用についての意見・要望等

福祉総合C	● 福祉総合センター敷地は、もっと商業的に利用したほうが良いと思う。
現庁舎	● もし建設地が福祉総合センター敷地になった場合、現在地の跡地利用が一番の問題である。 ● 移転する場合は跡地の利用方法が一番の関心事なので、将来の跡地利用をどう考えているのか示してもらいたい。 ● 裁判所跡地の利活用も含め市の考えを示してもらいたい。 ● 現在地を売却などして大きなビルが建つと景観上の問題があり、心配。 ● もしも庁舎が移転したら、移転後の庁舎撤去後は、建物を建てずに、岸和田城が直接見ることができるような敷地整備をしてはどうかと思う。
共通	● 跡地利用の取組はもっと早くから具体的なデザインを作っておくべき。

●その他の意見・要望等

建築計画	分散建替え	● リスク管理のために、バックアップ機能を持たすため庁舎を2か所に分散して建設するのも良いのではないか。
	コンパクトな庁舎	● 今後、人口減少が進めば職員も減少していくはずであり、それを見据えた庁舎の床面積にしておくべきである。 ● IT化や少子高齢化を考えれば、市民センターを分庁舎として機能を移し、本庁舎の大きさをコンパクトにして無駄な費用を使わないようにすべき。
	複合化	● ホテルや、豊島区のようなマンション、老朽化した図書館などとの複合化、または跡地に図書館を建て替えるなどの計画はないのか。 ● 岸和田市には美術館などの文化に触れる施設が無いので、市役所を建設するなら、そのような機能も含めた施設にしてほしい。
評価指標		● 交通利便性において、電車を利用して市役所に来る市民は限られており、多くは自動車か自転車を利用しているので、あまり考えなくてよいと思う。 ● 岸和田市のグランドデザインが城下町をアピールするものであるなら市役所も含めて城下町を形成していると思うので、移転した場合にその地域をどうしていくのかも評価すべき。 ● 建設地の評価には、利便性だけでなく、歴史としての評価やまちづくりの観点も考えてほしい。もしも現在の位置から庁舎が移転したら、跡地としての使い方が決まったとしても、現在の場所は空洞化して寂れていくと思う。
資金計画等		● 新庁舎の規模ならびに建設費はどのくらい必要と思っているのか。 ● 庁舎建設の為の資金は準備できているのか。 ● 庁舎建設に利用できる国庫補助はあるのか。 ● 先ず財政負担を考えて、確保できる予算から建設方法を考えるべき。資金を確保できないなら、耐震化で延命してその間に資金を貯めたり、庁舎外に市役所の機能を分散させたり等の方法もあると思う。数字の裏付けがある計画にすべき。
合意形成等		● 今年度中に建設地を決めないとダメなのか。防災面や全体の開発計画を考えるなら、じっくり時間をかけて考えてほしい。 ● 建設地を決定する前の段階での説明や、意見を言う機会は無いか。 ● 説明会に多数参加してもらうためには、町会等に出席を依頼するなど、告知方法を色々考えたほうが良い。 ● 地元だけ説明するのではなく、町会連合会等にも説明すべき。 ● 税金で建てる以上は、我々を納得させるだけの裏付けあるデータや計画を示して、市として自信を持って建設地を決めてもらいたい。
その他		● 建設地がどちらになっても、良いものができればと思うので、建替えも跡地利用も同列に考えてもらいたい。 ● 岸和田市の中で、市役所がどのように位置付けられているのかグランドデザインを作るべき。 ● 福祉総合センターを建設する時に、庁舎と複合して建設すればよかったのではないか。